

平成26年度 事業別予算概要

事業名	72100	道路橋りょう管理事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちを目指して	根拠計画	市長公約
	課			7	土木費	分野		3	道路・交通			
担当課	基盤整備部 維持課		内線	項	2	道路橋りょう費	実施計画事業	基本施策	1	便利で快適な道路環境を整備する	H26実施計画額	千円
	2322	目		1	道路橋りょう総務費	施策		4	道路利用環境の向上			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	道路交通網の利用者	どうしたいのか (意図)	道路・橋りょう施設等を良好な状態で利用できるよう維持する。	概要	事業の実施 手法(手段)	トンネル・融雪装置の光熱費の支払いや保守点検、修繕の実施により適切に管理する。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

成果面	H24実績	融雪装置、JRアンダーパスの光熱水費の支払い 融雪装置の保守点検 道路橋りょう等施設の保守点検 トンネル等防災設備の保守点検					
	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
			目標値				
	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
	指標名	単位	目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
実績(見込)							
算出根拠等		達成率(%)					
		目標値					
算出根拠等		実績(見込)					
		達成率(%)					
算出根拠等		目標値					
		実績(見込)					
算出根拠等		達成率(%)					
		目標値					
算出根拠等		実績(見込)					
		達成率(%)					
補足							

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 施設の保守点検や正常稼働に配慮する。 維持管理経費の高額なものについては、経費削減方法を検討する。 更新時期に、維持管理コストに配慮した施設選定を行う。
----------------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 道路利用者の安全性が担保される範囲内で、融雪装置の稼働温度やセンサーの設定変更についてデータを整理してコスト縮減方法を研究する。 	
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	市民が安全に利用できるように道路施設の維持管理を継続して適正に実施する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大		
縮小		
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	60,451	63,125	66,613	105,404
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	648	680	723	1,144
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 除雪機械他維持管理車両の修繕 融雪装置用燃料費 融雪装置用電気料 トンネル防災点検、機械器具保守点検委託等 	要求のポイント	経年劣化等による除雪車等の更新	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> 融雪装置やトンネル等の照明を稼働させるための電気料金が高騰している。 維持作業を行うための車両や除雪機械の消耗品や修繕費が経年劣化の進行により増大している。 除雪請負業者に除雪機械を保有し維持管理していく体力がなくなってきており、除雪機械の不足が予想されるため、除雪機械の確保が必要である。
------	--	---------	-----------------	---------	---

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		66,613	105,404	38,791	68,313	68,313	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	46,426	74,169	27,743	68,313	68,313		
	一般財源	20,187	31,235	11,048				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	72103	急傾斜地崩壊防止事業費 (負担分除く)	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	急傾斜地崩壊対策5か年整備計画	市長公約	6	市民の生活と生命・財産を守ります。 ・土石流等の自然災害に備える防災施設の施工を進め実践的な防災訓練を実施します。
種別				款	7	土木費		分野	8	防災					
担当課	基盤整備部 維持課		内線	項	2	道路橋りょう費		基本施策	1	災害に強いまちをつくる	H26実施計画額	24,000	千円		
			2326	目	1	道路橋りょう総務費		施策	3	豪雨災害の防止					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	急傾斜地崩壊危険箇所に居住する市民及び通過車両等	どうしたいのか(意図)	急傾斜地崩壊対策施設の整備を行い、崩土による被災から市民の生命・財産を守る。	概要	事業の実施手法(手段)	重力式擁壁・モタレ擁壁・法面工・落石防護柵等を設置する。
	対象者数	24人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	法枠工(植生基材吹付t=5cm) A=356㎡ 鉄筋挿入工 L=5m N=113箇所 簡易法枠工(植生基材吹付t=5cm) A=124㎡ 落石防護柵工(ロープ・金網設置 H=2m) L=40m							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	急傾斜地崩壊対策施設整備延長	m	目標値	44	72	40	50
				実績(見込)	44	72	41	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	103	
				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
達成率(%)								
			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・対策工事の必要な箇所が多く、早期に事業を進めて効果を発揮させる必要があるため、今後も継続して県の事業費拡大を要望していく必要がある。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・急傾斜地崩壊対策5か年整備計画に基づいた事業の進捗が図られるよう継続的に要望している。	
次年度の実施方針	担当課評価 <input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	・急傾斜地崩壊対策5か年整備計画に基づき、県の財源確保を図るとともに崩壊防止施設の整備を進める。
	二次評価 <input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	19,501	23,851	49,000	24,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	812,542	993,792	2,041,667	1,000,000
	受益者	(B)	24	24	24	24

5 予算編成(Action2)

事業内容	急傾斜地崩壊対策工事(下ミセノ地区)	要求のポイント	事業実施の課題	・県補助金の継続した予算確保
------	--------------------	---------	---------	----------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		49,000	24,000	△ 25,000	24,000	24,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	18,000	16,000	△ 2,000	16,000	16,000		
	その他			0				
	一般財源	31,000	8,000	△ 23,000	8,000	8,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	72110	道路台帳管理費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちを目指して	根拠計画	市長公約
	課			款	7	土木費		分野	3	道路・交通		
担当課	基盤整備部 維持課		内線	項	2	道路橋りょう費	実施計画事業	基本施策	1	便利で快適な道路環境を整備する	道路台帳管理事業	15,000 千円
	2322			目	1	道路橋りょう総務費		H26実施計画額	4	道路利用環境の向上		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	道路交通網の利用者	どうしたいのか(意図)	道路法に基づき、道路台帳を整備することで適切な道路の維持管理に寄与する。	概要	事業の実施手法(手段)	道路整備完了箇所や占用物変更箇所を台帳に反映して、正確な道路台帳を整備し活用する。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	道路台帳の更新							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	道路台帳更新路線数	本	目標値	176	170	170	170
		実績(見込)		176	134	170		
	算出根拠等	達成率(%)	100	79	100			
		目標値						
		実績(見込)						
		達成率(%)						
	算出根拠等	目標値						
		実績(見込)						
		達成率(%)						
		目標値						
	算出根拠等	実績(見込)						
達成率(%)								
	目標値							
	実績(見込)							
算出根拠等	達成率(%)							
	目標値							
補足	実績(見込)							
	達成率(%)							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・道路を維持管理するためには必要であり、道路法で設置が定められていることから継続して実施する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・道路を維持管理するためには必要であり、道路法で設置が定められていることから継続して実施する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	15,901	12,357	16,000	43,698
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	170	133	174	474
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・本庁及び各支所管内の道路台帳の補正	要求のポイント	・道路台帳の基となっている地形図が古くなっているため更新するとともに、紙ベースでの台帳管理に支障をきたす恐れがあることから、デジタル化による業務の効率化を図る。	事業実施の課題
------	--------------------	---------	--	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		16,000	43,698	27,698	16,000	16,000	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	40	40	0	40	40		
	一般財源	15,960	43,658	27,698	15,960	15,960		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	72200	道路橋りょう維持修繕費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	6	市民の生活と生命・財産を守ります。 ・支所地域と市街地を結ぶ主要道路や都市計画道路の整備を進めます。
	課			7	土木費	分野		3	道路・交通					
担当課	基盤整備部 維持課		内線	項	2	道路橋りょう費	基本施策	1	1	便利で快適な道路環境を整備する	実施計画事業	道路舗装事業・側溝改良事業・地域生活道路再生整備事業		
	2326			目	2	道路橋りょう維持費		2	2	生活に身近な道路の整備		H26実施計画額	300,000 千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民及び市道通過車両	どうしたいのか(意図)	道路の走行性及び安全性の維持・向上を図り、安心で快適な道路網を確立する。	概要	事業の実施手法(手段)	側溝、舗装、橋梁等の道路施設の定期的な維持修繕を実施する。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕等 工事契約件数 N=438件							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	道路修繕工事契約件数	件	目標値				
		実績(見込)		135	158	119		
	算出根拠等			達成率(%)				
	活動指標	側溝修繕工事契約件数	件	目標値				
		実績(見込)		162	163	115		
	算出根拠等			達成率(%)				
	活動指標	舗装修繕工事契約件数	件	目標値				
		実績(見込)		113	107	100		
	算出根拠等			達成率(%)				
	活動指標	橋りょう修繕工事契約件数	件	目標値				
		実績(見込)		14	10	10		
算出根拠等			達成率(%)					
補足			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・町内要望等を受けて対症療法的に修繕しているものが大半であるため、コスト削減や効率的な維持管理の観点から中長期的な修繕整備基準の確立が必要。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・地域生活道路再生整備5か年計画に基づいた計画的な修繕を進めている。 ・町内要望については、データベース化により、緊急度、事業費、実施時期等の管理を行っている。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・引き続き、道路施設の修繕を行うことで、道路走行の安全性を確保し、安心で快適な道路網を維持する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	・コスト削減や効率的な維持管理の観点から、中長期的な修繕の整備基準を確立する必要がある。 ・局所的な維持修繕は緊急性の高いものから迅速に対応するとともに、ライフサイクルコストの低減を図るため、予防保全的な改修も計画的に進める必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,204,505	1,054,262	658,735	775,300
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	12,908	11,353	7,153	8,418
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・老朽化等による破損の著しい箇所の道路、側溝、舗装、橋梁等の修繕 ・延長の長い路線や精度を必要とする工事の測量設計委託	要求のポイント	・町内要望に対する道路維持修繕	事業実施の課題
------	--	---------	-----------------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	473,000	775,300	302,300	423,000	423,000	・要求箇所の緊急度を考慮し、必要な事業費を確保	・財務部査定のとおり
	国庫支出金	110,000	116,765	6,765				
	県支出金			0				
	その他	6,000	6,000	0	6,000	6,000		
	一般財源	357,000	652,535	295,535	417,000	417,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	72205	道路清掃業務委託費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちを目指して	根拠計画	市長公約
	課			款	7	土木費		分野	3	道路・交通		
担当課	基盤整備部 維持課		内線	項	2	道路橋りょう費	H26実施計画額	基本施策	1	便利で快適な道路環境を整備する	千円	
			2322	目	2	道路橋りょう維持費		施策	4	道路利用環境の向上		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	道路交通網の利用者	どうしたいのか(意図)	道路清掃や草刈りを行うことによって、道路環境の保安全や景観向上及び安全の確保を行う。	概要	事業の実施手法(手段)	道路上の粉塵、ごみの除去及び草刈り、側溝の清掃を実施する。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	道路清掃の実施							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	道路清掃延長	km	目標値	17	17	17	17
		実績(見込)			17	14	17	
	算出根拠等			達成率(%)	100	82	100	
				目標値				
			実績(見込)					
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
			実績(見込)					
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					

平成26年度 事業別予算概要

事業名	72400	交通安全施設整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちを目指して	根拠計画	市長公約
	種別			款	7	土木費		分野	9	安全		
担当課	基盤整備部 維持課		内線 2322	項	2	道路橋りょう費	基本施策	1	日常生活における安全を確保する		実施計画事業	交通安全施設整備事業
	目	4		交通安全対策費	3	交通安全対策の充実		H26実施計画額	30,000 千円			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	道路交通網の利用者	どうしたいのか (意図)	交通安全の危険性がある箇所交通安全施設を設置し事故防止を図る。	概要	事業の実施 手法(手段)	道路反射鏡・ガードレール・道路照明・道路区画線等の新設や修繕を行う。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	ガードレール設置、修繕 L=7,843m(新設119m) 道路反射鏡設置、修繕 N=29基(新設27基) 区画線修繕 L=17,286m 道路照明灯設置、修繕 N=26基(新設2基)						
	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
活動指標	ガードレール設置	m	目標値	1,350	1,164	811	810
			実績(見込)	1,068	119	400	
算出根拠等			達成率(%)	79	10	49	
活動指標	道路反射鏡設置	基	目標値	40	35	34	39
			実績(見込)	41	27	40	
算出根拠等			達成率(%)	103	77	118	
活動指標	道路照明灯のLED化	基	目標値	2	5	165	25
			実績(見込)	2	2	165	
算出根拠等			達成率(%)	100	40	100	
成果面			目標値				
			実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)				
補足			目標値				
			実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 最大限の効果を発揮する交通安全施設の選定を行う。 維持管理に配慮して施設選定を行う。
----------------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 道路照明として必要な照明灯以外は、所管変えを行う。 町内会へ譲渡する照明灯のLED化を進める。 	
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全施設や道路照明の設置については、イニシャルコストのみならず、ランニングコストや環境にも配慮した資材・工法の検討を行って、事業を推進する。 ランニングコストや環境にも配慮した資材・工法の検討、維持修繕に対する市民の協力等により、効果的・効率的に実施する必要がある。
	○ 拡大	
	○ 縮小	
	○ 廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	30,672	31,464	45,000	65,840
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	329	339	489	715
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 事故防止のため、ガードレール、道路反射鏡等の交通安全施設を設置する。 	要求の ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全施設の修繕、維持管理を実施するとともに、事故多発箇所や危険箇所について道路反射鏡等を設置する。 道路照明の省電力化のため、照明灯のLED化を実施し、ランニングコストの減少を図る。 	事業実施の 課題	<ul style="list-style-type: none"> ランニングコストや環境にも配慮した資材・工法の検討が必要である。 維持修繕に対する市民の協力等により、効果的・効率的に実施する必要がある。 交通安全対策に関係する他部局(警察、市民活動推進課、教育委員会、各道路管理者)との連携を図る必要がある。 交通安全対策の効果を高めるため、高齢化するドライバーや通学児童等への安全指導を行うなど、ソフト面での対策が必要である。
------	--	-------------	--	-------------	---

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源 内訳	歳出(千円)	45,000	65,840	20,840	34,000	34,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金	5,500	5,500	0				
	県支出金			0				
	その他	25	25	0	25	25		
	一般財源	39,475	60,315	20,840	33,975	33,975		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	72403	バリアフリー対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちを目指して	根拠計画	道路施設バリアフリー整備5ヶ年計画	市長公約
種別				款	7	土木費		分野	3	道路・交通		実施計画事業	
担当課	基盤整備部 維持課		内線	項	2	道路橋りょう費	基本施策	1	便利で快適な道路環境を整備する	H26実施計画額	150,000 千円		
			2326	目	4	交通安全対策費	施策	2	生活に身近な道路の整備				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	道路交通網の利用者	どうしたいのか(意図)	歩行者が安全で快適に利用できる環境づくりに向け、ユニバーサルデザインの観点から道路施設のバリアフリー化を推進する。	概要	事業の実施手法(手段)	道路施設バリアフリー化整備(既設側溝改修・蓋設置並びに路肩部のカラー舗装、歩道段差解消、グレーチング蓋の細目化) 歩行者移動支援施設整備(融雪ブロック+知らせるあかり、知らせるあかりソーラー)
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	歩行空間整備(バリアフリー) L=543m 歩行者移動支援施設整備(知らせるあかり) N=24箇所							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	歩行空間整備(バリアフリー)	m	目標値	780	865	863	644
				実績(見込)	580	543	761	
	算出根拠等			達成率(%)	74	63	88	
	活動指標	歩行者移動支援施設整備(知らせるあかり)	交差点	目標値	4	4	4	0
				実績(見込)	4	4	4	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・維持管理や環境に配慮した工法や資材の検討を行い、コスト削減に取り組む。
--------------------------	--------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・維持管理や環境に配慮した工法や資材の選定を行い、更なる費用対効果の向上に努める。	
次年度の実施方針	○維持・改善	・道路施設バリアフリー整備5ヶ年計画に基づき引き続き整備を進める。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○維持・改善	・工法や資材の比較検討によるコスト削減に引き続き取り組む必要がある。	
拡大		
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	170,360	169,807	134,000	119,900
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,826	1,829	1,455	1,302
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・道路施設バリアフリー化整備(歩行空間の確保) ・市街地の既設側溝改修及び整備済路線の修繕(市内一円)	要求のポイント	事業実施の課題	・事業全体として、工法や資材の比較検討によるイニシャルコストやランニングコストの削減が必要である。
------	--	---------	---------	---

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	134,000	119,900	△ 14,100	118,000	118,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金	57,200	55,495	△ 1,705	44,000	44,000		
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	76,800	64,405	△ 12,395	74,000	74,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	72440	臨時駐車場対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちを目指して	根拠計画	市長公約
	課			7	土木費	分野		3	道路・交通			
担当課	基盤整備部 維持課		内線	項	2	道路橋りょう費	基本施策	1	1	便利で快適な道路環境を整備する	実施計画事業	臨時駐車場対策事業
	2322	目		4	4	交通安全対策費		施策	4	4		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	道路交通網の利用者	どうしたいのか(意図)	概要	事業の実施手法(手段)
	対象者数	92,097 人			

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	ゴールデンウィーク、お盆、春・秋の高山祭りに、交通渋滞対策本部を設置した。臨時駐車場は、春・秋の高山祭りにおいて開設したが、ゴールデンウィークとお盆は開設までの混雑には至らなかった。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	臨時駐車場開設	箇所	目標値	15	13	13	11
		実績(見込)			11	4	8	
	算出根拠等			達成率(%)	73	31	62	
				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
		達成率(%)						
			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
補足			実績(見込)					
			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 臨時駐車場開設場所や時間の検討 シャトルバスの効果的・効率的な運行によるコスト削減
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 市中心部への大型バスの進入については、駐車場案内システムの利用や細やかな連絡体制の確立により収容能力を超えない台数で制御して渋滞発生を抑制する。 高山インターからの交通量増加に適応した臨時駐車場の場所を選定して、効果的な運営を行う。 	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> これまで蓄積されたデータや駐車場案内システム、FM放送、インターネットを活用して効果的な臨時駐車場開設業務を継続して実施する。 大型バスの乗り入れ規制や臨時駐車場開設時間の検討など、効果的・効率的な開設方法を引き続き研究していく必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	19,667	19,074	19,770	21,277
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	211	205	215	231
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 臨時駐車場の開設(春・秋の高山祭、ゴールデンウィーク、お盆)年4回 交通誘導業務委託(市営駐車場、主要交差点等)計54日間 	要求のポイント	・連休等の交通誘導業務の対象日の増	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> 春、秋の高山祭やゴールデンウィーク、お盆において臨時駐車場を設置しているが、確保する臨時駐車場の適当な台数規模について、国内外の観光客の動向や曜日による増減などがあり判断が難しいため、観光部局の協力を得ながら検討する必要がある。
------	--	---------	-------------------	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		19,770	21,277	1,507	19,670	19,670	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	19,770	21,277	1,507	19,670	19,670		

平成26年度 事業別予算概要

事業名 72450 課 別	交通安全対策事務費		予 算	会計	1 一般会計	総 合 計 画	政策	3 「すみよさ」のあるまちを目指して	根拠計画	市長公約		
担当課	基盤整備部 維持課	内線		2322	款		7 土木費	分野			9 安全	実施計画事業
					項		2 道路橋りょう費	基本施策	1 日常生活における安全を確保する		H26実施計画額	
					目		4 交通安全対策費	施策	3 交通安全対策の充実			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	道路交通網の利用者	どうしたいのか (意図)	交通安全・バリアフリー施設等の適正な維持管理を行い、安全性の向上並びに事故防止を図る。	概要	事業の実施 手法(手段)	交通安全・バリアフリー施設等の適正な維持管理を行う。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	交差点照明、点滅灯、地下道等の電気料の支払い							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・維持管理や環境に配慮した資材や工法の選定による維持管理経費の抑制を図る。
----------------------------------	---------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況	・新規設置照明灯はLED照明灯の採用により、ランニングコストの縮減を図る。	
次年度 の実施方針	○ 維持・改善	引き続き施設の適正な管理及び管理経費の節減に努める。
	拡大	
	縮小	
	○ 廃止検討	(担当課評価に同じ)
	維持・改善	
	縮小	
○ 廃止検討		

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 2,265	2,331	2,097	2,836
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 24	25	23	31
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	交通安全施設(交差点照明、点滅灯、地下道照明)等の維持管理	要求のポイント	事業実施の課題
			・新規設置照明灯にLEDを採用して、ランニングコストの縮減を図る必要がある。

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		2,097	2,836	739	2,637	2,637	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	2,097	2,836	739	2,637	2,637		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	72500	除雪対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちを目指して	根拠計画	除雪計画	市長公約		
種別	1			款	7	土木費		分野	8	防災					
担当課	基盤整備部 維持課			内線	2	道路橋りょう費		基本施策	1	災害に強いまちをつくる				実施計画事業	除雪対策事業
				2322	目	5		除雪対策費	施策	1				雪害の防止	H26実施計画額

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	道路交通網の利用者	どうしたいのか(意図)	誰もが安心、安全な暮らしを守るため、冬期間の道路除雪及び除雪補充作業による交通確保を行う。	概要	事業の実施手法(手段)	委託業務による除雪作業の実施 凍結による事故防止のための薬剤購入 町内会を対象とした除雪機購入補助事業の実施
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	除雪延長 車道 936km、歩道 69km 合計 1,005km 除雪機購入補助制度の見直しを実施した。 除雪機購入補助台数 2台							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	除雪延長	km	目標値	1,005	1,006	1,006	1,005
		実績(見込)		1,005	1,005	1,006		
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	活動指標	除雪機購入補助	台	目標値	10	5	4	4
		実績(見込)		1	2	2		
	算出根拠等			達成率(%)	10	40	50	
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・市道除雪基準の策定 ・除雪路線の検討
--------------------------	------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・除雪基準の策定及び除雪路線の見直し ・除雪機購入補助制度の普及、利用促進を図る。	
次年度の実施方針	○維持・改善	・冬期における市民生活の安全確保並びに雪まじの負担軽減のため、除雪事業を引き続き実施する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	456,497	496,511	510,000	513,999
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	4,892	5,347	5,538	5,581
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・道路及び歩道の除雪委託 ・除雪機等購入に対する助成	要求のポイント	・除雪機等購入助成の申請団体数の増に対応	事業実施の課題	・除雪機等購入補助制度の利用件数を増やすため、町内会等へ周知を図ることが必要である。
------	-------------------------------	---------	----------------------	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		510,000	513,999	3,999	511,000	511,000	・近年の降雪状況を考慮し、必要な除雪費を確保	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	18,000	18,000	0	26,000	26,000		
	県支出金	3,000	4,000	1,000	3,000	3,000		
	その他			0				
	一般財源	489,000	491,999	2,999	482,000	482,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	72500	除雪対策事業費 (流雪溝整備事業)	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	消融雪側溝整備事業5か年計画	市長公約	6 市民の生活と生命・財産を守ります。 雪またじの苦労を軽減するため、流雪溝の整備を積極的に行います。
種別	2			款	7	土木費		分野	8	防災				
担当課	基盤整備部 維持課		内線	2326	項	2	道路橋りょう費	基本施策	1	災害に強いまちをつくる	H26実施計画額	40,000 千円		
					目	5	除雪対策費	施策	1	雪害の防止				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	沿線地域住民(神田町1～名田町2)及び通過車両	どうしたいのか(意図)	中心市街区域では高齢化、空洞化に伴い「雪またじ」に必要な機動力が懸念されているため、高齢者、女性でも無理なく安全に利用でき、地域住民が協働で「雪またじ」に取り組める環境の整備を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	市街地道路狭路危険地区(神田町1～名田町2)の整備延長約2kmの既設側溝を消融雪側溝に改造し、「雪またじ」に取り組める施設整備を行う。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	市道名田2号線 L=396m							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	消融雪側溝整備延長	m	目標値	580	390	320	400
		実績(見込)		550	396	243		
	算出根拠等			達成率(%)	95	102	76	
				目標値				
			実績(見込)					
			達成率(%)					
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
			達成率(%)					
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
		達成率(%)						
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
		達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・消融雪側溝整備は、特殊構造で設置部品等が比較的高額であるため、既設水路を利用可能な箇所は、消融雪側溝メーカーの部品を利用した簡易消融雪側溝とすることでコストの削減を図る。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・既設水路を利用可能な箇所は、消融雪側溝メーカーの部品を利用した簡易消融雪側溝とすることでコストの削減を図っている。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・消融雪側溝の機能を最大限に発揮させるため5か年計画に基づき事業進捗を図る。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	・工法や資材の比較検討によるコスト削減に引き続き取り組む必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	41,661	15,951	43,000	52,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	446	172	467	565
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・消融雪側溝の整備	要求のポイント	事業実施の課題	・工法や資材の比較検討によるコスト削減に取り組む。
------	-----------	---------	---------	---------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		43,000	52,000	9,000	50,000	50,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	23,650	28,875	5,225	27,500	27,500		
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	19,350	23,125	3,775	22,500	22,500		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	72510	除雪事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちを目指して	根拠計画	除雪計画	市長公約		
種別				款	7	土木費		分野	8	防災					
担当課	基盤整備部 維持課			項	2	道路橋りょう費		基本施策	1	災害に強いまちをつくる				実施計画事業	
	内線 2322			目	5	除雪対策費		施策	1	雪害の防止				H26実施計画額	千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	道路交通網の利用者	どうしたいのか(意図)	除雪計画の周知を図り、除雪に対する市民の協力等が得られるようにする。	概要	事業の実施手法(手段)	除雪計画書を町内会等に配布する。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	町内会等に除雪計画書を印刷・製本して配布した。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	除雪計画書配布部数	部	目標値	400	400	400	400
				実績(見込)	400	400	400	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
達成率(%)								
			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・除雪計画書を印刷製本し、除雪に対する市民の協力等呼びかけるため、町内会等へ配布する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・除雪計画の周知徹底、除雪に対する市民の協力等呼び掛けるためにも継続して実施する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	155	174	300
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	2	2	3
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・除雪計画の作成など	要求のポイント		事業実施の課題	・除雪計画書の内容を検討し、頁数の削減等によるコスト削減を図る。
------	------------	---------	--	---------	----------------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		300	336	36	300	300	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	300	336	36	300	300		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	73100	河川草刈業務委託費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちを目指して	根拠計画	市長公約
				款	7	土木費		分野	1	自然		
担当課	基盤整備部 維持課		内線	項	3	河川費		基本施策	1	恵まれた自然を守り活かす	実施計画事業	河川美化推進事業
			2322	目	1	河川維持費		施策	3	自然を活かしたまちづくり	H26実施計画額	13,400 千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	地元団体と連携した、河川環境の保全を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	1級河川の堤防除草作業を地元団体に委託する。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	河川堤防除草実施面積 338,000㎡							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	河川堤防除草実施面積	㎡	目標値	338,000	338,000	338,000	338,000
		実績(見込)		338,000	338,000	338,000		
	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100		
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
			目標値					
	算出根拠等		実績(見込)					
		達成率(%)						
		目標値						
		実績(見込)						
算出根拠等		達成率(%)						
		目標値						
補足		実績(見込)						
		達成率(%)						

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・観光客の多い市街地周辺の河川の環境保全と高山市のイメージアップを図るため継続して実施する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	観光客の多い市街地周辺の河川の環境保全と高山市のイメージアップを図るため継続して実施する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大		
縮小		
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	13,376	13,376	13,400	15,380
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	143	144	145	167
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	一級河川の堤防除草	要求のポイント	事業実施の課題
------	-----------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	13,400	15,380	1,980	15,800	15,800	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金	13,400	15,380	1,980	15,800	15,800		
その他			0				
一般財源			0				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	73105 河川清掃業務委託費	会計	1 一般会計	政策	3 「すみよさ」のあるまちを目指して	根拠計画		市長公約
		款	7 土木費	分野	1 自然	実施計画事業	河川美化推進事業	
担当課	基盤整備部 維持課	項	3 河川費	基本施策	1 恵まれた自然を守り活かす	H26実施計画額	4,000 千円	
	内線 2322	目	1 河川維持費	施策	3 自然を活かしたまちづくり			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 全市民	どうしたいのか(意図)	河川内のごみ等を清掃し、河川環境を保全する。雨水排水暗渠等の排水機能を確保する。	概要	事業の実施手法(手段)	河川内のごみ収集運搬、暗渠の土砂清掃を専門業者に委託して実施する。
	対象者数	92,097 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	河川清掃時に発生するごみの収集 暗渠排水の通水機能確保							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	ごみ収集回数(除草収集)	回	目標値	4	4	4	4
				実績(見込)	4	4	4	
				算出根拠等	達成率(%)	100	100	100
	活動指標	暗渠清掃	箇所	目標値	6	4	4	4
				実績(見込)	6	3	4	
				算出根拠等	達成率(%)	100	75	100
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
補足			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・河川等の自然環境を保全し、側溝や水路の機能を確保するために継続して実施する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・河川等の自然環境を保全し、側溝や水路の機能を確保するために継続して実施する。
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 3,999	3,998	4,000	4,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 43	43	43	43
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・河川周辺のごみや刈草等の収集運搬 ・用排水路の土砂除去	要求のポイント	事業実施の課題
------	---------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	4,000	4,000	0	4,100	4,100	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	4,000	4,000	0	4,100	4,100		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	73106	市街地河川美化業務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちを目指して	根拠計画	市長公約
種別				款	7	土木費		分野	1	自然		
担当課	基盤整備部 維持課		内線	項	3	河川費	基本施策	1	恵まれた自然を守り活かす		実施計画事業	河川美化推進事業
			2322	目	1	河川維持費	施策	3	自然を活かしたまちづくり		H26実施計画額	1,600 千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	市街地周辺の河川清掃を行うことにより、市民のみならず観光客にも良好な河川環境を提供し、高山市のイメージアップを図る。	概要	事業の実施手法(手段)	各河川を美しくする会に委託して市街地河川の清掃作業を実施する。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	宮川、苔川、江名子川の河川清掃を実施							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	河川清掃回数	回	目標値	4	4	4	4
				実績(見込)	4	4	4	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
達成率(%)								
			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
補足			実績(見込)					
			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・河川等の自然環境を保全し、高山市のイメージアップを図るために継続して実施する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	観光客の多い市街地周辺の河川の環境保全と高山市のイメージアップを図るため継続して実施する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	1,346	1,346	1,600	1,600
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	14	14	17	17
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・市街地河川清掃の地域住民で構成される河川を美しくする会への委託 ・市街地河川の川底清掃の専門業者への委託	要求のポイント	事業実施の課題
------	--	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,600	1,600	0	1,600	1,600	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	1,600	1,600	0	1,600	1,600		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	73110	普通河川占用許可事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちづくりを目指して	根拠計画	市長公約	
種別				款	7	土木費		分野	1	自然			
担当課	基盤整備部 維持課			項	3	河川費		基本施策	1	恵まれた自然を守り活かす			実施計画事業
	内線 2322			目	1	河川維持費		施策	3	自然を活かしたまちづくり			H26実施計画額

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	河川や水路の管理事務を適正に実施して、速やかな雨水の排水及び良好な水環境を保全する。	概要	事業の実施手法(手段)	水門管理者による適正な水門管理を実施する。 法定外公共物の使用申請、許可、廃止届の受理、使用料の徴収
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	水門管理者による水門管理の実施 法定外公共物の使用申請、許可、廃止届の受理、使用料の徴収							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	法定外公共物使用許可申請(新規)	件	目標値	30	30	30	30
				実績(見込)	30	32	30	
				算出根拠等	達成率(%)	100	107	100
	活動指標	法定外公共物使用許可申請(更新)	件	目標値	45	50	50	150
				実績(見込)	45	19	117	
				算出根拠等	達成率(%)	100	38	234
	成果面			目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
	成果面			目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
	成果面			目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
補足			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・現在、市が管理している水門のうち地元での管理が望ましいものについては、移行に向けた検討・調整を進める。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・管理区分を明確にし、引き続き適正な事務処理を行う。
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	570	583	640	710
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	6	6	7	8
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・水門管理者に対する謝礼 ・河川占用許可事務	要求のポイント	事業実施の課題
------	---------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		640	710	70	640	640	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	640	710	70	640	640		
	一般財源			0				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	73115	普通河川整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	6	市民の生活と生命・財産を守ります。 ・土石流等の自然災害に備える防災施設の施工を進め実践的な防災訓練を実施します。
種別				款	7	土木費		分野	8	防災				
担当課	基盤整備部 維持課		内線	項	3	河川費	基本施策	1	災害に強いまちをつくる	実施計画事業	普通河川整備事業			
			2326	目	1	河川維持費	施策	3	豪雨災害の防止	H26実施計画額	70,000	千円		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	普通河川周囲の良質な生活環境の確保と、豪雨等による災害を防止するため、護岸や河床の整備を実施し、市民の安全と財産を守る。	概要	事業の実施手法(手段)	雨水排水等による普通河川の溢水箇所の整備を行い、環境保全を図る。
	対象者数	92,097					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	河川整備工事 契約件数 N=54件							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	河川整備工事契約件数	件	目標値				
				実績(見込)	44	54	48	
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
達成率(%)								
			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・老朽化、断面不足等の普通河川を計画的に整備を進める必要がある。
--------------------------	----------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・対象箇所の優先度を定め、それに基づき計画的に整備を行っている。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・引き続き、普通河川の整備を実施し、豪雨等による災害を防止する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	98,452	97,331	131,300	103,700
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,055	1,048	1,426	1,126
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・普通河川の老朽化や断面不足に伴う整備	要求のポイント	・町内要望等を中心に緊急性の高い箇所を整備	事業実施の課題	
------	---------------------	---------	-----------------------	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		104,000	103,700	△ 300	70,000	70,000	・要求箇所の緊急度を考慮し、必要な事業費を確保	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	13,000		△ 13,000				
	その他			0				
	一般財源	91,000	103,700	12,700	70,000	70,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	74800	駐車場管理費 基盤整備部 維持課 内線 2322	会計	1 一般会計	総合計画 政策 3 「すみよさ」のあるまちをめざして 分野 3 道路・交通 基本施策 1 便利で快適な道路環境を整備する 施策 4 道路利用環境の向上	根拠計画	駐車場整備計画	市長公約
			款	7 土木費		実施計画事業	駐車場運営事業、駐車場維持修繕・改修事業	
担当課			項	4 都市計画費		H26実施計画額	20,800 千円	
			目	8 駐車場管理費				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 市民及び観光客	どうしたいのか(意図)	市営駐車場を適正に維持管理して、駐車場利用者の利便性を向上させ、市内の渋滞緩和を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	指定管理者による駐車場の運営 駐車場修繕・更新計画に基づく機器類の改修・更新工事の実施
	対象者数	92,097 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	かじ橋駐車場機械部品改修工事 かじ橋駐車場管制システム更新工事							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	駐車場管理運営箇所数	箇所	目標値	9	9	9	9
				実績(見込)	9	9	9	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
達成率(%)								
			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・市街地の交通渋滞緩和、観光客の利便性向上のために継続して駐車場管理業務を実施する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・市街地の交通渋滞緩和、観光客の利便性向上のために継続して駐車場管理業務を実施する。
	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	駐車場整備計画の見直しや、建込地区及びその周辺での交通規制の検討とあわせて、今後の市営駐車場のあり方や方向性について検討をすすめる必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 35,698	33,170	26,272	52,437
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 383	357	285	569
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・市営駐車場(9か所)の適正な管理運営	要求のポイント	・かじ橋駐車場機械部品の交換、改修 ・市営駐車場のバリアフリー化整備	事業実施の課題	・駐車場舗装の経年劣化が進んでおり、今後大規模な舗装修繕工事が必要となる。 ・バリアフリー化が進んでいない駐車場について、整備を検討する必要がある。
------	---------------------	---------	---------------------------------------	---------	---

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	26,272	52,437	26,165	21,222	21,222	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	26,272	45,767	19,495	21,222	21,222		
一般財源		6,670	6,670				